

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

5- -4

5-
-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	伝統文化の記録保存と情報発信
	節	伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	4 伝統文化情報発信		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡市企画課、佐渡市地域振興課、佐渡市社会教育課、佐渡観光協会、佐渡連合商工会
事業概要	【事業目的】 島内の歴史文化資源の周知により、地域住民の保存活用の意欲を高める。			
	【事業内容】 島内の伝統文化に関するイベントの開催情報や披露される伝統芸能の情報等を集約し、広報誌やホームページ等各種媒体を活用し広報する。			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 佐渡観光ホームページ『佐渡観光ナビ』を活用した伝統文化特集ページについて、H28年度に引き続き情報掲載作業を進める。佐渡観光パンフレットなどを活用し、伝統文化に関する情報を紹介する。			
	【29年度実績】 佐渡観光ナビでは、トップページに市内イベント情報が表示できるよう改修した。佐渡さんぽでは、四季の祭りや伝統芸能を紹介するページを設け、QRコードにより佐渡観光ナビと連動する仕組みとした。			
課題・今後の取組	【課題】 伝統芸能イベント情報をホームページ掲載する際の情報収集に漏れがないよう市内観光団体等と情報交換を行うことが必要である。			
	【今後の取組】 イベント開催スケジュールの早期提示を行う。SNSを活用したイベント情報の配信を行う。			
事業評価	【事業の達成度】 (a (b) c)			
	【事業実施の効果】 (a (b) c)			
	【総合評価】 (A (B) C)			
a: 進んでいる。高い。		A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。		100
b: 概ね順調。概ね適切。		B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。		
c: 遅れている。低い。		C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。		